

あら しょうがいしゃ せいびきほんけいかく あん
新たな障害者スポーツセンター整備基本計画(案)
たい しみんいけん ないようおよ し かんが かた
に対する市民意見の内容及び市の考え方

れいわ ねん がつ
令和5年3月

なごやし
名古屋市

「あら新たなしょうがいしゃ障害者せいびきほんけいかくスポーツセンター整備基本計画（案）」に対し、あん貴重なたいご意見きちょうをいただき、いけんありがとうございました。

いただいたいけんご意見がいようの概要とそれに対する市のたい考え方しを公表かんがします。

なお、いけんご意見ないようの内容は、一部要約するとともに、いちぶようやく趣旨しゅしの類似るいじするものをまとめ、こうもくべつ項目別ぶんかつに分割けいさいして掲載りょうしょうしておりますのでご了承ください。

1 いけんぼしゅうきかん意見募集期間

れいわ令和5年1月10日（火）かられいわ令和5年2月9日（木）

2 いけんでいしゅつじょうきょう意見提出状況

<small>ていしゅつほうほう</small> 提出方法	<small>でんし</small> 電子メール	<small>ファックス</small>	<small>ゆうそう</small> 郵送	<small>ちよくせつじさん</small> 直接持参	<small>ごう けい</small> 合計
<small>ていしゅつしゃすう</small> 提出者数	<small>めい</small> 5名	<small>めい</small> 5名	<small>めい</small> 0名	<small>めい</small> 0名	<small>めい</small> 10名
<small>けん すう</small> 件数	<small>けん</small> 21件	<small>けん</small> 13件	<small>けん</small> 0件	<small>けん</small> 0件	<small>けん</small> 34件

3 いけん うちわけ意見の内訳

<small>こう もく</small> 項目	<small>いけんすう</small> 意見数
(1) <small>せいびほうしん</small> 整備方針について	<small>けん</small> 11件
(2) <small>せいび すす かた</small> 整備の進め方について	<small>けん</small> 9件
(3) <small>しょうがいしゃ すいしんたいせい</small> 障害者スポーツの推進体制について	<small>けん</small> 7件
(4) <small>こうつう しゅうへんかんきょう</small> 交通アクセス・周辺環境について	<small>けん</small> 6件
(5) <small>た</small> その他	<small>けん</small> 1件
<small>ごう けい</small> 合計	<small>けん</small> 34件

あら しょうがいしゃ せいびきほんけいかく あん たい 新たな障害者スポーツセンター整備基本計画（案）に対する おも しみんいけん ないようおよ し かんが かつ 主な市民意見の内容及び市の考え方

(1) せいびほうしん けん 整備方針について（11件）

しみんいけん がいよう 【市民意見の概要】

- なんびょうかんじゃ たの あつ きかい くわ
・ 難病患者にとってスポーツは「楽しむ」「みんなで集まれる機会」などに加え、
びょうじょう しんこう おく てき やくわり い ち
「病状の進行を遅らせる」というリハビリテーション的な役割もあるため、位置
づけ・コンセプトの中に明記して欲しい。

し かんが かつ 【市の考え方】

あら しょうがいしゃ せいび かんてん
新たな障害者スポーツセンターの整備にあたっては、リハビリテーションの観点も
ふく どう かつ
含めてコンセプト等を掲げさせていただいております。

しみんいけん がいよう 【市民意見の概要】

- なんびょうかんじゃ ふく しょうがいしゃ そうだんまどぐち せっち ほ
・ 難病患者も含めた障害者のスポーツをサポートする相談窓口も設置して欲しい。
- しょう かつ かつ とも こうりゅう かんけいせい
・ 障がいのある方もない方も共に交流し、そのことによってわかりあえる関係性が
つく
作れるセンターになるような内容に是非して欲しい。
- ちてきしょうがい かつ あんぜん りよう ほこう せいび ほ
・ 知的障害の方たちが安全に利用できる「歩行エリア」を整備して欲しい。
- じょうせつ しつ せいび さんせい せつび じんざい いくせい ほ さいがいじ
・ 常設のカームダウン室の整備に賛成。設備とともに人材も育成して欲しい。災害時
していひなんじよ しせつ さんせい ふくしてき きのう も ひなんじよ
の指定避難所となる施設とすることも賛成。福祉的な機能を持った避難所としての
かつよう けんとう ほ かつ あたら さまざま たいおう ふくすう
活用を検討して欲しい。新しいスポーツや様々なニーズに対応できるような複数の

たもくてきしつ せっち じゅうなん うんよう かんが ほ
多目的室も設置するなど、柔軟な運用を考えて欲しい。

- しかくしょうがいしゃ と あ てきせつ たいおう せつめい かんないゆうどう たいせい
視覚障害者からの問い合わせに適切に対応できるよう、説明、館内誘導の体制を

ととの ほ ふくしと し かんきょうせいびしん ふ せつけい ほ
整えて欲しい。福祉都市環境整備指針をしっかりと踏まえた設計にして欲しい。

- たいいくしつ きやくせき すく ほうこう でんこうひょうじ えいぞうさつえい
体育室について、客席は少なくとも2方向として、LEDでの電光表示や映像撮影

きき どうにゅう か か すす ほ
機器の導入などICT化、デジタル化を進めて欲しい。またボッチャなどのユニバ

ーサルスポーツの競技人口が増えているため、多目的室を整備し柔軟な運用をして

ほ
欲しい。

- じんけんもんだい かんが ひろ しんどう あか す
人権問題を考え、広くノーマライゼーションを浸透させ、明るく住みやすい

なごやし にしく あしが とく こ どうとくしん やさ やしな
名古屋市・西区にする足掛かりとして、特に子どもたちの道徳心や優しさを養う

かんきょう たいへんゆうこう おも なごやえき ちか あら しょうがいしゃ
環境づくりに大変有効だと思う。名古屋駅からも近い新たな障害者スポーツセン

ターをより多くの利用者で素晴らしい施設、ユニバーサルスポーツ拠点として

せっち うんよう きぼう きたい
設置・運用されるよう希望・期待する。

【市の考え方】

しょうがい かた あんしん きがる たの しょうがい
障害のある方が安心して気軽にスポーツを楽しむことができるとともに、障害の

うむ かか こうりゅう はぐく ちいき ねざ あたた
有無に関わらず交流が育まれるよう、地域に根差した温かみのあるセンターとなる

よう、せいび すす
よう、整備を進めてまいります。

しみんいけん がいよう
【市民意見の概要】

- していひなんじよ
指定避難所とするのであれば、プールは地上階か地下階に整備し、フェールセーフ・二重安全を施した施設にして欲しい。

し かんが かた
【市の考え方】

だれ あんしんあんぜん りよう しせつ ほ
誰もが安心安全に利用できる施設づくりのため、諸室等の配置につきましては、
さまざま いけん ふ そうごうてき けんとう
様々なご意見を踏まえ総合的に検討してまいります。

しみんいけん がいよう
【市民意見の概要】

- きんりん えのきしょうがっこう こうてい せま えのきこうえん さかい じゅし しな い れい
近隣の榎小学校は校庭が狭く、榎公園との境が「樹脂ネット」という市内で例
を見ないもので、プールも道路を隔てた離れ地にあるため、教育委員会・土木
じむしょとう きょうぎ おこな きょうようかのう しせつ きょうよう
事務所等と協議を行い、共用可能な施設は共用することで「SDGs」や「ノーマラ
イゼーション」に繋げて欲しい。

し かんが かた
【市の考え方】

しせつ ゆうこうかつよう かんてん かんけいきかん れんけい けんとう
施設の有効活用の観点から、関係機関との連携についても検討してまいります。

しみんいけん がいよう
【市民意見の概要】

- フィールド・トラックで実施する陸上競技は、あら しょうがいしゃ
新たな障害者スポーツセンターで
は実施出来ないため、せんよう りくじょうきょうぎじょう ちか せっち ほ
は実施出来ないため、専用のパラ陸上競技場をこの近くに設置して欲しい。

し かんが かた
【市の考え方】

しせつ じょうほうていきょう おこな しょうがい かた かた とも みちか ちいき
施設についての情報提供を行うなど、障害のある方もない方も共に身近な地域
でスポーツに親しんでいただけるよう努めてまいります。

(2) 整備の進め方について (9件)

【市民意見の概要】

- ・パブリックコメントについて、概要版ではなく基本計画全体を示して欲しい。

【市の考え方】

当計画のパブリックコメントにつきましては、名古屋市パブリックコメント制度要綱に基づいて実施したところであり、検討段階のものが含まれていることから、その概要により実施させていただいたところです。

【市民意見の概要】

- ・一般のスポーツ施設等で実施しづらい電動車いすサッカーやボッチャ等を楽しめる施設・設備が必要だと思う。そのためにも障害当事者の意見を取り入れた設計とされることを期待します。
- ・計画策定に際して、当事者の意見を反映したものにして欲しい。
- ・もう少し早く計画案を教えてもらいたかった。
- ・整備手法は直営が望ましく実際に利用する障害者の意見を計画、運営に反映すること、また地域住民の意向も踏まえ地域に親しまれる施設とすることが大切である。そのため、特定の団体、組織に偏ることなく多様性に富んだ市民意見を反映して整備をすすめて欲しい。
- ・多目的室、会議室等の予約は、視覚障害者については電話予約のみで予約できるようにして欲しい。

- ・ 建物たてものができたタイミングや、内部ないぶの細こまかな工こう事が始はじまるまでの間あいだ、視覚障しかくしょうがい害者がいしやが意見いけんを述のべるとともに、それが反映はんえいできるタイミないらんかいングで内覧会いけんちやうしゆ及び意見聴取いけんちやうしゆをして欲しい。
- ・ 難病なんびやうかんじや患者なかの中には、日光にっこうや紫外線しがいせんに当あたることができない人ひともいるため、開放かいほう的な施設しせつは悪わるいことではないが体育室たいいくしつやプとうール等しせつ、施設しがいせんの紫外線対策たいさくを檢討けんとうして欲しい。
- ・ 建物内たてものないの詳しょう細さいや施設しせつの配はい置ちについては、地元地じもとちいき域いけんちやうしゆの意見聴取いけんちやうしゆを行おこない、丁寧ていねいに説明せつめいをして欲しい。

【市の考え方】

あら 新たな障しょうがい害者しやスしポぽーツセせンんタたーの整せい備びにあたりましては、ご利り用ようされるみなさまが
さまさま 様さ々まなスすポぽーツに取とり組くんでいただくことができるよう、また地ち域いきに根ね差さした施し設せつと
なるよう、引ひき続つづき障しょう害がい当とう事じ者しや、障しょう害がい者しや団だん体たい、地ち域いきの皆みな様さま等とうのご意い見けんを伺うかいながら
せいび すす 整備を進めてまいります。

(3) 障しょう害がい者しやスすポぽーツの推すい進しん体たい制せいについて (7件)

【市民意見の概要】

- ・ 障しょうががい者しやスすポぽーツ指し導どう員いんという表ひょう現げんに、指し導どうする側がわ、指し導どう受うける側がわとのイメいーまジ
かん いわかん を感かんじ、違ちが和わ感かんがあるため、「寄より添そう」「サポさーぽーとする」ことが分わかるようなネねー
かんが ほ ミみんぐを考かんがえて欲しい。

【市の考え方】

障がい者スポーツ指導員という呼称は、公益財団法人日本パラスポーツ協会が認定する障がい者スポーツ指導者資格であるため、本市で呼称を変更することは困難ですので、ご理解ください。

なお、令和5年4月よりパラスポーツ指導員に名称が変更されることとなっております。

【市民意見の概要】

- ・サポートしていただける人はボランティア（無償）でなく、公共の人的配置として欲しい
- ・障害特性を理解した上でサポートいただける人材の育成をして欲しい。
- ・各スポーツセンターにおいても、障害のある人もない人も、ともに利用できるよう、人員の配置や研修など、スタッフの充実を図ってもらえたら嬉しい。

【市の考え方】

運営にあたっては様々な障害当事者への対応のため、職員に限らずボランティアの方にご協力をいただいているところです。職員の配置については、引き続き適正な人員配置に努めてまいります。

また現在、障がい者スポーツ指導員の養成を行い、様々な障害特性を理解した人材の育成に取り組んでいるほか、各スポーツセンターの管理者に対して研修を行っているところです。

引き続き、障害者スポーツを支える人材の育成に努めるとともに、障害の有無にかかわらず、身近な地域でスポーツに親しんでいただけるよう努めてまいります。

【市民意見の概要】

- ・名古屋市総合リハビリテーションセンターにある福祉スポーツセンターも拠点となる施設であることから、それぞれの特徴を活かしながら3館を障害者スポーツの拠点として位置付けたらどうか。そして、スポーツ推進計画とは別に「障害者スポーツ振興計画（仮称）」を策定して欲しい。
- ・現在と新たな障害者スポーツセンターの2館を障害者スポーツ振興の拠点とするという理念を今後も貫いて欲しい。

【市の考え方】

様々な施設の特徴を活かしながら、現在及び新たな障害者スポーツセンターの2館を本市の障害者スポーツ振興の拠点として、障害のある方がスポーツに親しめるように努めてまいります。

また、障害者スポーツにつきましては、国のスポーツ基本計画を踏まえ、共生社会の観点から、「名古屋市スポーツ推進計画」において一体的に推進してまいります。

【市民意見の概要】

- ・障害者がなかなか取り組むことが難しいスポーツにも参加を促すことができるような取り組みを企画して欲しい。特にアジア・アジアパラ競技大会をきっかけとして、武道などの日本特有のスポーツへの指導、支援も考えて欲しい。

【市の考え方】

障害のある方が障害者スポーツセンターにおいてスポーツを楽しむ、運動の仕方

を学ぶことでスポーツに親しむきっかけを提供するとともに、障害の有無に関わらず交流が育まれる地域に根差した温かみのあるセンターとなるよう、今後、事業についても検討してまいります。

(4) 交通アクセス・周辺環境について (6件)

【市民意見の概要】

- 地下鉄浅間町駅のエレベーターの位置が遠く、名古屋駅からのバスの本数も少ない。
- 公共交通機関から連続的に視覚障害者誘導用ブロックを敷設して欲しい。市バスアナウンスにより地域の方々に施設の存在を知ってもらえるような工夫をして欲しい。また、警察等と連携し、音響信号機、エスコートゾーンを整備して欲しい。
- 低床のバリアフリー・リフト車両を運行し、福祉バスも運行する必要性があると考ええる。また周辺の歩道の一部をパラ優先レーン（仮称）として整備し、シェルター状の降雨対策を施す等の整備を行って欲しい。

【市の考え方】

施設利用者のアクセス性向上については、交通事業者や道路管理者などと今後、協議を進めてまいりたいと考えております。

【市民意見の概要】

- 押切交差点は水が付きやすく、周辺マンション、建物に常に土のうが準備されており、この解決をお願いしたい。

【市の考え方】

新たな障害者スポーツセンターは災害時には避難所となる施設としていくことを検討しており、浸水によりその機能を喪失しないよう、過去の災害時の状況を踏まえ、整備を進めてまいりたいと考えております。

【市民意見の概要】

・整備予定地の周辺は道路幅も狭く、小学校、保育園もあることを配慮した設計として欲しい。

【市の考え方】

整備にあたっては、周辺地域への影響を低減させるため、施設利用者の自動車を滞留させないようにするほか、日照・通風・騒音などについて、住環境に配慮した施設配置としてまいります。

【市民意見の概要】

・駐車場について、車いす利用者や移動制約のある方々に十分配慮した設計をして欲しい。また周辺道路幅が狭いため、710番(離れ地)を立体駐車場にして、収容台数を確保して欲しい。

【市の考え方】

駐車場については、利用者に配慮した配置や台数の確保を検討してまいります。
なお、710番の利用方法については検討を行いました。敷地の広さから立体駐車場の設置は困難なため、平面駐車場での利用を検討しております。

(5) その他（1件）

【市民意見の概要】

- ・ 将来、障害の有無に関わらず共生社会が当たり前となる時代に向け、施設の名称として「ユニバーサル・スポーツセンター」など、「も～やっこ」の西区に相応しい施設となるとよい。

【市の考え方】

障害のある方が安心して気軽にスポーツを楽しむことができ、また交流が育まれる、地域に根差した温かみのある施設として、誰もが利用しやすいよう、施設の愛称等についても検討してまいります。